

山岳救助隊による「伊豆稜線歩道パトロール」を実施

本格的な夏山シーズン前に、駿東伊豆消防本部山岳救助隊が、静岡県伊豆市湯ヶ島二本杉峠から仁科峠までの間（伊豆稜線歩道）において訓練を兼ねた「遊歩道パトロール」を行いました。登山口の天城遊々の森入口バス停（旧大川端キャンプ場）から入山しましたが、遊歩道を少し進むと川幅 1.5mに以前はかかっていた橋が流されていたほか、行程中に何か所かある橋も経年による劣化が見られました。また、滑沢峠付近の遊歩道は崩落を確認したため、関係機関への情報提供を実施しました。

このように、一度登ったことのある山でも遊歩道の状況は日々変化しており、ひとつ間違えると遭難や滑落などの大事故につながります。登山する際、時間に余裕のある計画を立て、周囲の状況に注意しながら安全な歩行を心掛けて下さい。

